

RNA 抽出・品質確認サービス仕様

本サービスは FFPE ブロックまたは凍結ブロック (OCT コンパウンド包埋) から切片回収、RNA を抽出し、その品質データをご報告いたします。弊社が RNA 抽出用の切片を作製し、品質確認は協力会社にて解析をおこなうサービスになります。

【包埋ブロックからの薄切】

1. 成果物

- (ア) HE 染色スライド
- (イ) WSI 画像 (クラウドによる Digital 納品)
- (ウ) RNA 抽出・品質確認要の薄切切片 (チューブにて、協力会社に転送)

【RNA 抽出・品質確認サービス概要】

1. 使用試薬・機器

- ・ 試薬：Maxwell RSC RNA FFPE Kit (Promega 社)
- ・ 装置：Maxwell RSC (Promega 社)
- ・ 品質評価：濃度および品質の確認 Agilent 社 TapeStation
※メーカーのプロトコールに従い作業を実施します。
※解析後の残余核酸検体は結果ご報告後、3 ヶ月経過した後に適切に廃棄致します。

2. 結果レポート例

① 下記の情報が入ったレポートで1サンプル毎に報告します。

① 表題：RNA 検体抽出レポート

② 情報提供内容

1. Sample ID : ご依頼者様から提示いただいた資料 ID
2. RG Sample ID : 委託先受付サンプル ID
3. 濃度 ($\mu\text{g/L}$) : TapeStation 結果
4. 液量 (μL) : 測定に使用した RNA 液量
5. RNA 量 (μg) : 測定に使用した RNA 量
6. RIN : RNA 品質の指標相対量 10 点満点の数値で示され、10 がもっとも高品質 (分解されていない) RNA とされる。
7. DV200 (%) : 200 ヌクレオチド以上の RNA 断片の割合
8. 備考
9. Electropgerogram

③ 抽出機器、抽出試薬情報

2024年11月

【最終納品物】

- ① HE 染色スライド
- ② WSI 画像（クラウドによる Digital 納品）
- ③ RNA 品質報告書
- ④ 抽出 RNA（ご依頼時にご依頼ください。連絡ない場合は廃棄します）

【費用&納期】

費用：個別お問い合わせください。

納期：組織の状態、検体数により変動します。

3. 留意点

- ① 結果の解釈、評価についてコメント等は実施しません。
- ② 本サービスは解析不可あるいはご希望の結果とならなかった場合でも、見積通りのご請求金額が発生いたします。成果報酬制ではございません。
- ③ 固定不良、3年以上の長期保管や脱灰処理をおこなった検体は、核酸の断片化や化学修飾により、核酸の断片化が発生する場合がございます。

詳細は日本病理学会「ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程」を参照ください。

https://pathology.or.jp/genome_med/pdf/textbook.pdf

以上

アドバンテック株式会社
病理受託事業部